

無料クーポン券について



問合せ先	送付時期	検診種別	対象者	実施機関
住民課 保険年金係 ☎079-492-9135	5月頃	肺がん検診(X線)	稲美町国民健康保険に加入中で 令和8年3月31日時点で40～64歳になる男女	加古川総合保健センター
		胃がん検診(X線)		
		大腸がん検診		
		子宮頸がん検診	稲美町国民健康保険に加入中で 令和8年3月31日時点で40～64歳になる女性	加古川総合保健センター 協力医療機関(5ページ参照)
		乳がん検診(マンモ)		
健康福祉課 健康推進係 ☎079-492-9138	5月頃	子宮頸がん検診	年度末年齢21歳の女性	加古川総合保健センター 協力医療機関(5ページ参照)
		乳がん検診(マンモ)	年度末年齢41歳の女性	
		肝炎ウイルス検診	令和7年4月1日時点で40・45・50・55・60・ 65・70歳の男女	
	4月頃	歯周病検診	令和8年3月31日時点で20・25・30・35・40・ 50・60・70歳の男女	稲美町・加古川市・播磨町・高砂市内 の協力歯科医療機関
		後期高齢者歯科検診	令和7年4月1日時点で75・80歳の男女	

※ 無料クーポン券は受診時に必要です。紛失した場合は、受診前に再発行の申請をしてください。

※ 65歳以上の無料検診（肺がんX線・胃がんX線・大腸がん・子宮頸がん）に関するクーポン券の発行はありません。

検診時にマイナンバーカード等年齢が確認できるものをお持ちください。

健診・がん検診の

自己負担額免除について

免除申請

生活保護法による被保護世帯、または住民税非課税世帯の人は、申請により健診・がん検診の自己負担額が免除されます。

※健診・がん検診当日に健康診査費用免除決定通知書が必要になりますので、必ず受診される1週間前までに申請してください。

【免除対象項目】健診・肺がん(X線)・胃がん(X線)・大腸がん・子宮がん・乳がん(マンモ)・骨粗しょう症・肝炎ウイルス・胃がんリスク・前立腺がん

【申請窓口】稲美町役場 健康福祉課(☎:079-492-9138)

【その他】申請の際は、必ず身分証明書をお持ちください

がん検診の注意事項 ※必ずお読みください。

◎共通の注意事項

- ・対象は、受診日に稲美町の住民の人です。年齢は特に表記のない場合、令和8(2026)年3月31日現在です。
- ・各検診は年度中に一回のみ受診できます。
- ・自覚症状のある人は、医療機関を受診してください。がん検診の結果、精密検査が必要な人は、直接医療機関での検査や検診をお勧めします。
- ・治療・経過観察中の病気のある人は、検診受診について主治医にご相談ください。
- ・検診後の医療機関における精密検査及び治療については、保険診療となります。
- ・胃がん(X線・内視鏡)・肺がん(X線・CT)・子宮がん・乳がん(マンモグラフィ・超音波)検診は、妊娠中や妊娠の可能性のある人は受診できません。
- ・体調不良の場合は当日の受診をお断りする場合があります。
- ・身体の状態によって安全の確保ができないと判断したときなど、検診を実施できない場合があります。

◎肺がん検診(X線・CT検査)を受けられる人へ

- ・同一年度内には、胸部X線検査・胸部CT検査のどちらか一方しか受診できません。
- ・肺がん検診(X線)にあわせて石綿(アスベスト)検診をしています。アスベストに不安のある人は予約時にお申し出ください。
- ・CT検査は、ペースメーカー装着の人は受診できません。

◎胃がん検診(X線・内視鏡・リスク検査)を受けられる人へ

- (共通) 同一年度内には、胃部X線検査・胃内視鏡検査・胃がんリスク検査のいずれか1つしか受診できません。
- ・前年度に胃内視鏡検査を受診した人は、今年度は胃がん検診(X線)を受けられません。
- ・検診会場での問診や血圧測定の結果、検診受診に危険があると思われる人はお断りすることがあります。不安のある人は、事前に主治医とご相談のうえお申し込みください。
- (X線) 腸閉塞の既往のある人、バリウム過敏症やバリウムをうまく飲み込めない人は、危険なため受診できません。
- ・胃、十二指腸の手術既往のある人、授乳中の人へは、原則実施しません。
- (内視鏡) 咽頭に重篤な疾患があり、内視鏡の挿入ができない人は、受診できません。
- ・検査は経口のみで、咽頭麻酔での実施になります(鎮静剤の使用はありません)。
- ・検査中に医師が組織検査が必要と認め、検査を希望された場合は、追加料金(保険診療)が必要となります。
- (リスク) 食道、胃、十二指腸の病気で治療中の人、胃の手術を受けた人、腎不全の人、胃酸を抑える薬等を内服している人、ピロリ菌の除菌をした人は正しい結果が得られない可能性が高いので、検査を希望される人は、主治医にご相談ください。

◎大腸がん検診を受けられる人へ

- ・月経中・月経直後は正確な検査ができません。

◎子宮がん検診を受けられる人へ

- ・子宮を全摘出された人は、子宮がん検診の必要はありません。
- ・月経中、月経終了直後は正確な検査ができません。
- ・加古川総合保健センターでの子宮がん検診は午後のみです。

◎乳がん検診を受けられる人へ

- ・妊娠、授乳中の人、断乳6か月以内の人、断乳後6か月以上経過していても乳汁成分のある人、ペースメーカーやポートなどの人工物を胸部に挿入している人、豊胸手術、V-Fシャント術(水頭症の治療)を受けた人は、受診できません。



各健診・がん検診については町HPからもご確認いただけます ▶